相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL(0791)23-0800

HPのQRコード

47回生　4月18日
校外学習～USJ～

4月18日(金)、校外学習でUSJに行き、汗ばむほどの陽気の中で思う存分アトラクションを楽しみました。高校生活も残り一年。相生高校で出会った仲間とともに、これからの長くて険しい受験勉強に挑むための英気を養う最高の一日となりました。

気持ちを切り替え、全員が一丸となり、進路実現に向けてより一層頑張ります。

48回生　4月18日
野外活動～ペーロン競漕体験～

晴天に恵まれた4月18日(金)、新学年になり新たなクラスの親睦と団結力を高めるねらいを込めて、相生市が誇る伝統行事「ペーロン競漕」体験を実施しました。

各クラスを紅白二つの班に分け、午前中はペーロン船に乗船しての漕ぎ方練習とペーロン文化についての学習を交互に行いました。相生市地域振興課商工観光係の神谷様と、ペーロン協会のみなさまに熱心にご指導していただきました。

漕ぎ方練習では、担任の大きな掛け声のもと銅鑼や太鼓の独特のリズムに合わせて櫂を一斉に漕ぐ練習を時間をかけて行いました。小さかった声も徐々に大きくなり、バラバラだった櫂の動きもなんとか揃っていきました。叱咤激励してくださるペーロン協会の方々の熱い思いが生徒たちに伝わっていきました。

午後は10の班の予選レースとそれを勝ち抜いた5つの班による決勝レースを行いました。予選第一組の紅班では3組と5組、第二組の白班では4組と5組が勝ち抜き、最後の一枠をわずかなタイム差で一組白班が勝ち取りました。決勝戦では、どの班も今まで以上のチームワークを見せ、5組白班が優勝の栄誉を勝ち取りました。決勝に進めなかった班も、最後の最後まで熱心な応援を続け非常に盛り上がりました。すべてが終わった後は力を出し切った達成感にあふれており、ペーロン協会の方からも非常に良い競漕だったとお褒めの言葉をいただきました。48回生の船出を力強く感じることができた一日でした。

【結果】

1位	5組	1分43秒
2位	4組	1分45秒
3位	3組	1分50秒
	白班	
	白班	
	紅班	

49回生　4月14日
野外活動～グリーンエコー笠形～

4月14日(月)、49回生が神崎郡神河町のグリーンエコー笠形で一日校外活動を行いました。これは本校新入生の恒例行事となっているものです。飯盒炊さんでは、火起こし、野菜や肉を細かく切る下準備、調理、洗米と炊飯、後片付けなど全員で役割を分担し、カレー作りに挑戦しました。慣れない手つきで包丁を使う人、煙まみれでうちわをあおぐ人、てきぱきと指示して調理を進める人など生き生きとした表情を見せていました。自然の中で力を合わせて作ったカレーの味は格別なものでした。

次にクイズ形式のオリエンテーリング「謎解き脱出ゲーム」をしました。難易度が高く、なかなか解けませんでしたが、意見を出し合い知恵を絞って取り組んでいました。初めてコミュニケーションを取ったクラスメイトもいたようです。友だち作りのスタートを切れたのではないかと思います。

遅咲きの桜と春の空にたなびくこいのぼりが私たちを迎えてくれました。「楽しむこと。友だちを作ること」を目標にスタートした一日でしたが、その目標をしっかりと達成できたと思います。

入学以来様々なオリエンテーションがあり、緊張が続く毎日だったと思います。またうまく友だちができるか、などの不安も抱えていたと思います。しかし、日常を離れ、爽やかな新緑の下で過ごしたこの体験で、それらの緊張や不安を少なからず解消できたのではないかと思います。多くの方々に見守られながら、49回生は少しずつ成長していくと思います。皆様のご支援よろしくお願いします。

活動の様子は、兵庫県立相生高等学校ホームページでご覧になれます。https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/aioi-hs/NC3/